かのやの「ヒト」に

クローズアップ！ Close-up



▲Instagram
鹿屋体育大学
自転車競技部
nifs.kanoya

アジア競技大会金メダリスト
鹿屋体育大学４年生

梅澤（うめざわ） 幹太（かんた） 選手

▲アジア競技大会の自転車競技（トラック）は、静岡県の伊豆ベロドロームで、9/29～10/2の期間に行われました。

アジア競技大会で金メダルを獲得！

私の実家はプロの自転車店で、父親が自転車に乗っていたことから、物心ついた時には自然と自転車に乗っていました。

高校時代は地元である愛媛県で練習に励み、ジュニアの日本記録を樹立。そのこともあり、多くの大学等から誘いがありましたが、競技に集中できる環境であったことや高校時代の先生の出身校でもあった鹿屋体育大学に進学を決めました。

鹿屋での練習は環境に恵まれていて、ロードに出ればすぐに練習ができ、根占の競技場も比較的近いことは魅力です。また、自転車で走っていると地域の方々から声をかけていただくこともあり、とても励みになっています。学校では自転車競技部の山口先生のゼミに所属し、競技結果等を分析し、戦略を練ったうえで、大会に臨めることは自分の力となっています。

第20回アジア競技大会自転車競技トラック種目・男子オムニアムで金メダル、男子４㎞チームパシュートで銀メダルを獲得できたことは、素直にうれしく感じています。また、鹿屋体育大学に進学し、たくさんの方の支えがあったからこそ、在学中に金メダルを獲得できたと思っていますので、支えていただいた方々には感謝を伝えたいです。

今後の目標は、２年後のロス五輪出場、そして６年後のブリスベン五輪でのメダル獲得です。

鹿屋の皆さんには、いつも練習を見守っていただき感謝しています。また、サイクルイベント時に皆さんと交流できたことが鹿屋での思い出の一つになっています。これからも夢に向かって頑張りますので、市民の皆さん、応援よろしくお願いします。



▲金メダルを獲得したオムニアムとは４種類のレースで得点を競うもの。ゼミではこの競技について研究し、卒業論文を作成中。

PROFILE

愛媛県松山市出身。松山工業高校を経て鹿屋体育大学に進学。現在４年生の22歳。大学では３年生までに全国優勝13回の快挙。３年生からはナショナルチームにも所属。鹿屋ではカンパチ、鳥刺し、甘い醤油に感動。進路は大学院への進学を予定している。